



▲ガイナレ鳥取岡野代表取締役GM(中央)を囲んで



▲県民歌独唱の松原さん



▲司会の金田さん



▲畑中さん(左)と野一色さん(右)が石破さんと一緒に



▲勝部副会長中央を囲んで。左端は県物産協会小谷会長

### 「総会と懇親の集い」 パチリ・スナップ集

恒例の東京鳥取県人会「総会と懇親の集い」は、去る10月8日(月祝)千代田区の「都市センターホテル」で250余名の参加で行われました。(写真/中村仁史)



▲足立会長(中央)と吉田副会長(その左)とご婦人たち



▲石破さんを囲んで若い寮生たち



▲皆さん、お土産を貰って帰路につきました



●今秋も県人会交流イベントが楽しく催されています。秋の因伯オープンゴルフコンペは、湘南カントリークラブ(神奈川県)にて10月15日に開催され、25名7組(写真参照)で競いました。西部出身の木村健一様が、めでたく初参加にして初優勝されました(写真下)。次回は来春5月17日(念姉ヶ崎ゴルフクラブ(千葉県))

●11月24日には秋のガイナレ鳥取応援デーとして横浜の三ツ沢球技場でカルチャークラブ(M.S.C.)との対戦を20余名で楽しみました。応援団と一緒に甲斐あつて、後半にブラジル人のガブリエルとレオナルドの活躍により見事2対1の逆転勝利(写真参照)、参加者・応援団一同欣喜雀躍しました。お蔭で横浜駅近くの居酒屋での懇



●11月24日には秋のガイナレ鳥取応援デーとして横浜の三ツ沢球技場でカルチャークラブ(M.S.C.)との対戦を20余名で楽しみました。応援団と一緒に甲斐あつて、後半にブラジル人のガブリエルとレオナルドの活躍により見事2対1の逆転勝利(写真参照)、参加者・応援団一同欣喜雀躍しました。お蔭で横浜駅近くの居酒屋での懇

方々はお見逃しなく!  
●また12月9日(日)には昨年引き続き県人会歌舞伎鑑賞会を国立劇場にて催しました。名優中村吉右衛門座頭による、通し狂言「増補双級巴―石川五右衛門―」



●来年に入りますと、上野の森美術館での話題のフェルメール展の美術鑑賞&グルメ会を1月中旬に開催する旨12月のとっとり@東京インフォメーションのメルマガにてご案内させていただきます。

この他、県出身者の親睦・交流・発展にやささかでもお役に立てような催しなど、県人会の魅力を高め、県人会員増強にもつながるように努めて参ります。どうぞ皆様のご協力をよろしくお願い致します。

(勝部日出男)

### ●交流部会●



▲真ん中が民藝の前代表の故・大滝秀治、左2人は俳優の河野しずか・山本哲也。右が筆者、その隣は長崎市民劇場の太田前事務局長。

●10月下旬の土日、米子に会議出張したついでに倉吉の実家に帰った。翌月曜、高齢の両親と久しぶりに大山へ紅葉狩りに。小鴨橋を渡って自動車学校前から農道を右に折れ、関金町明高を通って大山に向かう。そして鏡ヶ成、奥大山、鍵掛峠へ。盛りには少し早かったが、やはり大山のブナ林は美しいと思う。私は劇団民藝で演劇制作をしている。民藝は1950年に滝沢修、宇野重吉、北林谷栄らによって創立。現代代表は奈良岡朋子、榎山文枝や日色ともゑ、伊藤孝雄らが所属している。稽古場は川崎市麻生区にあり、年5作品の東京公演と全国ツアーを行っている。



▲野の花ものがたり上演風景

### 演劇制作者の仕事

株劇団民藝 代表取締役  
上本 浩司(倉吉市出身)

●10月下旬の土日、米子に会議出張したついでに倉吉の実家に帰った。翌月曜、高齢の両親と久しぶりに大山へ紅葉狩りに。小鴨橋を渡って自動車学校前から農道を右に折れ、関金町明高を通って大山に向かう。そして鏡ヶ成、奥大山、鍵掛峠へ。盛りには少し早かったが、やはり大山のブナ林は美しいと思う。私は劇団民藝で演劇制作をしている。民藝は1950年に滝沢修、宇野重吉、北林谷栄らによって創立。現代代表は奈良岡朋子、榎山文枝や日色ともゑ、伊藤孝雄らが所属している。稽古場は川崎市麻生区にあり、年5作品の東京公演と全国ツアーを行っている。

●10月下旬の土日、米子に会議出張したついでに倉吉の実家に帰った。翌月曜、高齢の両親と久しぶりに大山へ紅葉狩りに。小鴨橋を渡って自動車学校前から農道を右に折れ、関金町明高を通って大山に向かう。そして鏡ヶ成、奥大山、鍵掛峠へ。盛りには少し早かったが、やはり大山のブナ林は美しいと思う。私は劇団民藝で演劇制作をしている。民藝は1950年に滝沢修、宇野重吉、北林谷栄らによって創立。現代代表は奈良岡朋子、榎山文枝や日色ともゑ、伊藤孝雄らが所属している。稽古場は川崎市麻生区にあり、年5作品の東京公演と全国ツアーを行っている。

●10月下旬の土日、米子に会議出張したついでに倉吉の実家に帰った。翌月曜、高齢の両親と久しぶりに大山へ紅葉狩りに。小鴨橋を渡って自動車学校前から農道を右に折れ、関金町明高を通って大山に向かう。そして鏡ヶ成、奥大山、鍵掛峠へ。盛りには少し早かったが、やはり大山のブナ林は美しいと思う。私は劇団民藝で演劇制作をしている。民藝は1950年に滝沢修、宇野重吉、北林谷栄らによって創立。現代代表は奈良岡朋子、榎山文枝や日色ともゑ、伊藤孝雄らが所属している。稽古場は川崎市麻生区にあり、年5作品の東京公演と全国ツアーを行っている。

●10月下旬の土日、米子に会議出張したついでに倉吉の実家に帰った。翌月曜、高齢の両親と久しぶりに大山へ紅葉狩りに。小鴨橋を渡って自動車学校前から農道を右に折れ、関金町明高を通って大山に向かう。そして鏡ヶ成、奥大山、鍵掛峠へ。盛りには少し早かったが、やはり大山のブナ林は美しいと思う。私は劇団民藝で演劇制作をしている。民藝は1950年に滝沢修、宇野重吉、北林谷栄らによって創立。現代代表は奈良岡朋子、榎山文枝や日色ともゑ、伊藤孝雄らが所属している。稽古場は川崎市麻生区にあり、年5作品の東京公演と全国ツアーを行っている。

▲写真は稽古場

# まんが似顔絵市民フォーラム 市民が主役の「まんが王国」を目指して

鳥取県内に「青の会」という任意団体があります。会の趣旨は「いつまでも青々と笑い転げ、ピンピンコロリをモットーに人生を楽しむ義務を共有する者たちの集まり」。県中部・西部在住の多士済々の約100名が、川柳やゴルフ、囲碁などの腕を磨き合っています。

会の川柳の選者から倉吉市出身で長年、全国紙に政治漫画を執筆された漫画家・かわにしよしとさん(東京在住)の紹介を受け、その作品に魅せられたメンバーが「まんが似顔絵市民フォーラム」を今年5月に立ち上げました。

友人・知人に「自分のまんが似顔絵を作らませんか」と勧誘。似顔絵入りの名刺やポロシャツの作成にも取り組んでいます。企業から「営業マンの名刺にも使いたい」とまとまった注文や若い人々からも依頼

## ノーベル賞本庶佑 先生の奥様は倉吉育ち

10月1日にノーベル生理学・医学賞受賞が発表された京都大学名誉教授の本庶佑先生。夫妻で会見に臨み、本庶先生をして「奥さんは神様」と言わしめた慈子夫人は倉吉のご出身です。一方、一足先にノーベル賞を受賞された京大後輩の山中伸弥先生によれば「本庶先生はわれわれの神様」だとか。慈子夫人は「神様の神様」です。古代から神々の



▲漫画/かわにしよしと



▲漫画/かわにしよしと

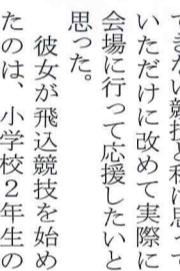
の「まんが王国」と「」を目指してスタートしたばかり。今後の活動が楽しみです。(松本 亮二)



かわにしよしとさんの初めての絵本「いっしょくんのいっしょさん」(鈴木出版)がハードカバーになって1月25日発売で書店販売になります。定価税込370円。右写真は表紙。

豊富な伯耆の国に新たな神話が加わりました。倉吉在住のお姉さんによれば、妹の慈子さんは運動も勉強も何でもよくできました。倉吉東高校を昭和36年に卒業後に奈良女子大に進学、京都大学理学化学研究所の研究者となり、その時に本庶先生との出会いがありました。育見で自身は研究から身を引いて夫を支え、今回の晴れの舞台となりました。

住職のご父君は倉吉東高校の英語の先生でした。英語に加えて、生徒が望めば寺で座禅も。風の鳴る怖い本堂で真つ暗な夜を過ごす剛の者もいて、心も鍛えられました。そんな半世紀以上前の倉吉を思い出させる、ご夫妻でのノーベル賞受賞会見でした。(福井宏一郎)



鳥取県つながりとしてもぜひ応援したい！その人とは、現在帝京高校1年生の安田舞(ま)さん(写真)である。

2018年7月ウクライナのキエフで開催されたシンクロナイズド3m飛板飛込で優勝した。高み所から水中に飛び込むだけでも凄すぎる！勇気がある！勇気がないとできない競技と私は思っていただけに改めて実際に会場に行つて応援したいと思った。彼女は飛込競技を始めたのは、小学校2年生の

時。飛込選手であったお父さんの指導を受けてきた。弓ヶ浜中学校を卒業し、日本オリンピック委員会が有望な中高生を寄宿制で育成するJOCエリートアカデミーに入校し、2020年の東京オリンピック出場、メダル獲得を目指す。

鳥取県知りの話  
鳥取砂丘という「らくだ」！野菜や果物が好物！甘い物が好きで鳥取県の名産「梨」も好きなのです。そんな頑張るらくだ達の名前を知っていますか？現在6頭いるうちの4頭をご紹介します

- 【エイキチ】 13歳男の子(人間年齢50代働き盛り)
- 【リサ】 7歳の女の子(人間年齢20代後半)
- 【リアン】 6歳の女の子(人間年齢20代後半)
- 【レオン】 4歳の男の子(人間年齢10代後半)

囲碁の頂点を決する「第43期棋聖戦」が、境港市の夢みなとタワーで開催  
水木しげるロード大規模リニューアル完成を記念、囲碁の頂点を決する棋聖戦境港大会が来春1月21・22日開催されます。先に4勝したほうが優勝となり最大7番勝負で、境港大会は第2局です。タイトル戦は井山棋聖(40歳)で行われます。井山棋聖のプロ入りは12歳で、日本囲碁界の歴史を塗りかえ、史上初の7大タイトル独占を2度達成しており、本年2月、将棋界で初の永世七冠となった羽生善治氏と共に国民栄



鳥取県知りの話  
鳥取砂丘という「らくだ」！野菜や果物が好物！甘い物が好きで鳥取県の名産「梨」も好きなのです。そんな頑張るらくだ達の名前を知っていますか？現在6頭いるうちの4頭をご紹介します

鳥取県知りの話  
鳥取砂丘という「らくだ」！野菜や果物が好物！甘い物が好きで鳥取県の名産「梨」も好きなのです。そんな頑張るらくだ達の名前を知っていますか？現在6頭いるうちの4頭をご紹介します

東京メトロ茅場町駅(4B出口)から徒歩2分、GEM S茅場町8階に「山陰 家富良」はある。今年3月にオープンした。代表取締役の井田哲也さん(50歳)は米子市出身。米子市の駅前通りに飲食店を3店舗展開している。鳥取県をイメージしてデザインされた店内は、シックで落ち着いた雰囲気。テーブル

「山陰 家富良」  
かぶら  
が広くて、大きめのイスはゆったりと座り心地がよい。会話を楽しみながらいつまでも飲んでいたい。そんなくつろいだ気分になる。

「今は松葉ガニの季節ですが、この時期にオススメしたいのが紅ズワイガニです。松葉ガニに比べてこころもち身が柔らかいのが持ち味です。冷凍でない獲れたての美味しさをぜひ味わっていただきたいです。値段も抑えて提供しています。もう一つ、寒くなつて人気が出るのが「ばばちゃん鍋」です。ばばちゃん岩美町で獲れる深海魚で、淡白な白身が絶品です(井田さん)。

●舞浜エリアにカジュアルリゾートホテルHOTELユーラシア舞浜ANNEX  
2019年2月21日  
グランドオープン！  
千葉県浦安市千鳥10-5  
株式会社 武蔵野 会長 安田定明 (南部町出身)

●創業慶応元年 鳥取名産の伝統の味  
ちくわ・かまぼこ  
株式会社  
代表取締役 千村直美  
〒681-1202 鳥取県鳥取市河原町布袋556  
TEL 0858-76-3333 FAX 0858-76-3335

医療法人社団 因幡会  
理事長 CEO 林 昭利  
【本部】〒105-7103 東京都港区東新橋1-5-2  
汐留シティセンター 3F  
TEL03-6215-8241 FAX03-6215-8242  
email:kito.11@future.ocn.ne.jp

アカウンティングワークス(株)  
代表取締役 / 公認会計士  
花房 幸範  
〒104-0032 東京都中央区八丁堀1-4-5  
川村八重洲ビル 5F  
TEL:03-4586-1051 FAX:03-6893-4748  
E-MAIL:hanafusa@acwks.com